

来春の合格を願って...

## 高校生の模擬面接開催！

11月15日(日)。松江生協病院で、医学部を目指す高校生に向けて、模擬面接を開催しました。3名の高校生を受け入れ、病院職員が面接官となり、本番さながらの模擬面接となりました。「僻地医療、少子高齢など知識に加えて、自分の考えを語れるように」など学生達に的確なアドバイスをくっていました。

高校生達は間近に迫った本番に向けて、真剣な面持ちで面接に取り組んでいました。面接後のフィードバックでは、それぞれに良かった点・悪かった点を講評し、本番で力を発揮できるよう、面接のポイントを伝授しました。参加した高校生からは「初対面の方と面接をすることで、本番と同じような経験ができた」「もっと面接の練習をしなければならない」などの感想を頂きました。その後、合格だるまに片目を入れてみんなで合格を祈願しました。一人でも多く医学部に合格できるよう願っています。(秘書課：岩成)

松江生協病院：3名受け入れ



頑張れ！受験生☺

出雲市民病院：1名受け入れ



11月15日(日)、出雲市民病院で医師を志す県内の高校生を対象に模擬面接企画を行い、1名の高校生が参加しました。島大の現役医学生1年生が面接官となり、高校生に対して、「地域枠やボランティアのことを具体的に答えられて良かった」、「当日も作り込まず、ありのままに挑んでほしい」などのアドバイスをしてもらいました。

面接後は、昼食交流会を行い、現役医学生からキャンパスライフや受験勉強について聞くなど交流を深めました。参加した高校生からは「実際に本番に近い形式で面接を行うということで、とても有意義な時間になった」などの感想をいただきました。今回、参加された高校生が医学部に合格し、将来、島根の医療を支える医師になってくれることを願っています。(秘書課：足立)